

### 健康・生活について・・・

通所後、手洗い・消毒などを行い、体温測定をすることで、自分自身で健康管理を行う。

決められた時間勉強をすることで、学校からの課題を効率よくできるように支援を行っている。

また、不登校児童に対し、ご自宅以外での場所でも居場所を作る支援を行うとともに定期的に外にでることで、引きこもりになるのを防ぎ、外に出ることで身だしなみや、朝起きる事などを通し、。生活リズムを整えながら無理なく社会復帰を目指します。

### 運動・感覚について・・・

定期的に工作・クッキング活動をすることで、微細運動（ハサミを使用する等の細かい動き）を取り入れている。

体を動かすことが好きな児童には粗大運動（走る・座る・バランスをとる等）をメインで、プレイルームを

使用し、空気銃やボールを使い職員やお友達と走り回りながら楽しく体を動かせるようにしている。

遊びを通して感覚統合・ビジョントレーニングをすることで児童たちの成長を助けます。

### 認知・行動について・・・

個々の能力に合わせて教材を用意することで、無理なく勉強をできるように支援を行う。机に向かう勉強だけ

ではなくタブレットやパソコンを使う事で、勉強をする意欲を高めてもらいながら基礎学力の向上に努め

ます。認知の偏り（誤学習）を状況に応じながら対応することで、適切な対応力を身に付けられるように支援を目指します。

### 言語・コミュニケーションについて・・・

普段の会話の中で、適切なコミュニケーション能力の獲得・向上に努めます。世代間を超えてコミュニケーション

を取ることで、自己表現力の向上や言語の受容・表現能力を身につけることが可能になります。ご家庭では

なかなか難しい同年代との関わりや他者との関わりの中で、コミュニケーション能力の向上に努めます。不適切な言葉選びをしている時には、職員が正しい言葉選びをできるように手助けを行います。

### 人間関係・社会性について・・・

集団生活で、ルールを守る・他社の気持ちを考える行動をする事で、スムーズな人間関係を作れるようにする。

また、他社との関わりの中で社会性の発達を伸ばします。地域の方との交流をする事で、協調性を伸ばせるよう

にしていけます。地域施設への体験等を通して、将来の自立支援を行っています。個々の能力に合わせ研修を行うので、ストレスが少なく無理なく続けられるようにしています。